

中世①「鎌倉時代」

鎌倉時代の社会文化 A

🕒 7分

1. 次の問いに答えなさい。

鎌倉時代の社会について述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 寺社の門前や交通の便利なところで定期市が開かれた。
 イ 都の市では和同開珎が使われたが、都の周辺以外では貨幣は使われなかった。
 ウ 稲のかり取りに、石包丁が使われはじめた。
 エ 武士の住居として、庭園のある寝殿造という形式が生まれた。

[1]

2. 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

あ鎌倉時代には、武士や民衆が力をつけ、素朴で力強い文化が生まれた。また、い簡単でわかりやすい仏教の新しい教えも広まった。

(1) 下線あについて、次の問いに答えなさい。

- ① 鎌倉時代に人気のあった軍記物の代表作で、琵琶法師によって広まった作品は何か。

[2]

- ② 右の図は、鎌倉時代につくられた代表的な仏像を表している。この仏像として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 釈迦三尊像 イ 金剛力士像
 ウ 半跏思惟像 エ 百済観音像



[3]

(2) 下線いについて、次の問いに答えなさい。

- ① 悪人こそ救われるとして、浄土真宗を開いた僧はだれか。

[4]

- ② 禅宗に含まれるものを次からすべて選び、記号で答えなさい。

- ア 曹洞宗 イ 時宗 ウ 天台宗 エ 日蓮宗 オ 臨済宗

[5]

次ページにつづく▶▶▶

3. 次の問いに答えなさい。

鎌倉時代には、浄土宗や浄土真宗、日蓮宗、禅宗など、新しい仏教の教えが広まった。これらの教えが鎌倉時代の民衆や武士に広まった理由を簡単に答えなさい。

[6]

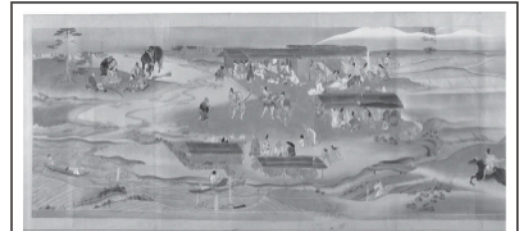
4. 右の図を見て、あとの問いに答えなさい。

(1) 一遍が開いた仏教の宗派は何か、答えなさい。

[7]

(2) 鎌倉時代に、定期市は、どのようなところで開かれたか。

[8]



この絵は、定期市が開かれているところで、一遍が切れそうになるようすをえがいたものである。